



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Follow Your Rotary Dream

「ロータリーの夢を追い続けよう」

1998～99年度・国際ロータリーテーマ/ジェームス・レイシー会長

「明かるいクラブと豊かな人生」

1998～99年度・東京新南ロータリークラブテーマ/宮武 保義会長

本日の例会 6月25日 第613回例会

「退任のご挨拶」

会長 宮武 保義 君

副会長 小湊 雅亮 君

幹事 大日方 真 君

退任のご挨拶

会長 宮武 保義

「ロータリーの夢を追い続けよう」というジェームズ・レイシー R I 会長の呼びかけの下に、「明かるいクラブと豊かな人生」をクラブテーマとして始まったこの一年は瞬く間に過ぎ去りました。この間クラブ会員の皆様、特に理事・役員・委員長の皆様には絶大なご支援、ご協力を賜わり、つつがなく会長の大任を果たせましたことを心から感謝申し上げます。

バブル経済崩壊後の変革の時代の中であって、当クラブを取り巻く環境もまた厳しいものがありました。会員の増強につきましては関係者のご協力のおかげで当初目標の7名の新会員を迎えることが出来ましたが、お亡くなりになった伊部会員を含む5名の退会者があり増強の容易でないことを肌で感じた次第です。

「明かるいクラブ」の基礎である例会は、木目の細かいプログラムと淡々とした運営によって、総じて楽しい集いであったと思います。談笑を支える素晴らしいピアノ演奏は当クラブの例会を格調高いものにしており、時には二部合唱を交える会員の力強いロータリーソングも当クラブの自慢の一つだと思っています。

四大奉仕活動も夫々に特徴があり、バランス良く活発に進められました。会員総数が多くない為、複数の委員会活動にお忙しかった会員もおられ、誠にご苦勞様でした。然し委員会活動を通じて始めて体得できるロータリーの真髄は人生の得難い糧であると思います。ポール・ハリスの夢である「豊かな人生」は自主的実践活動によってその扉が開かれるのです。

今年度から始まった「ロータリー研究会」と「新会員・友もあ会」は、特に経験の浅い会員達にとっての親睦と勉強の場を提供することとなりました。伝統のある「火曜会」と共に新南ロータリークラブの特色として受け継がれ、育て上げられていくことを心から期待しております。

副会長 小湊 雅亮

副会長というものの役割や位置がようやく解りかけてきたところで、退任ということとなりました。

今頃何を言うかとお叱りを受けそうですが、これで良いのか、もっと何かをしなければと自問自答しながら模索しているうちに時間が経ってしまったというのが偽らざる心境です。

振り返ってみると、この1～2年、わがクラブには、若手会員を中心として新しい企画が打ち出され、次々に具体化されて来ました。特に本年度に入って勉強会や研究会、それから派生する交友会も発足し、マルチメディアを生かした会報

作成など、いろいろな試みが実行に移されてきました。一方ベテラン組もこれらを応援しつつ、「奉仕の哲学」を翻訳製本したり、囲碁クラブを創設したりと、各会員の大活躍で、とにかくマンネリ化し勝ちなクラブの活性化に多大な成果を挙げられました。関係各位のご努力に対し深く敬意を表する次第です。

当クラブも発足して12年経過し、クラブカラーというべきものが出来上りつつあると私は感じています。先般、グアムにおける2750地区大会に参加して、他クラブの大勢の会員及びそのご家族達と交流する機会を得ましたが、わがクラブのカラーは真面目、一生懸命そして紳士的ということだと痛感致しました。しかし、時にはもう少し気楽な部分があっても良いのではないかとも思うことがあります。

この1年間、会員各位及びご家族の皆様にも大変お世話になり、いろいろご後援を賜りどうやら過ごすことが出来ました。紙面に厚く御礼を申し上げますと共に次年度も何卒宜しくお願い申し上げます。

幹事 大日方 真

「ご協力ありがとうございました」

長い1年でした。次年度にバトンタッチできて、ほっとしています。

低迷する日本経済の影響で、経済的、時間的、精神的に余裕がなくなり、退会者が出たり、旅行会や火曜会、新人歓迎会、食べ歩き会の参加者が少なくなったりしました。クラブ協議会やクラブフォーラムなど例会後に行う行事やIM、地区大会の出席者も減りました。参加者の確保が課題となった1年でした。

しかし、盛会であった会もありました。8月27日のガバナー公式訪問は、東京南との合同例会でしたが、これには、SAAの皆さんが全会員に参加を呼びかけてくれました。その結果、当クラブの参加者は、会員200名の東京南の参加者数にひけをとらせませんでした。忘年家族会も盛会でした。このときは、親睦活動委員が徹底的に出席確認をしてくれました。例会に出ていない人には電話やFAXや手紙で呼びかけました。

例会の出席率は、80%の後半にとどまり、90%の確保はわずかくなりました。厳しさは、これからも続くと思います。このような時に大切なのは、声をかけ合うことではないでしょうか。直接、あるいは電話で出席を促す声かけ運動が大切です。声をかけるのは、面倒くさい、相手に迷惑ではないかと躊躇し、声をかけられる方は、声がかかると断わりにくいので逃げたい気持ちになりますが、気にかけてくれているという嬉しい気持ちもあります。

声をかけるといえば宮本さんにはいけません。宮本さんからノウハウを伝授いただいて、各担当者が声をかけ合って、出席を確認し、結束を固めていただければ、このクラブは安泰だと思います。

私自身は、1年間で、少し人間がまろくなったと思っています。皆様のご協力ありがとうございました。



◎卓 話

「環境ホルモンをめぐって」
新日本気象海洋株式会社 社長
田畑 日出男 氏

◎会長報告

①クラブ顧問会議について、本日BOXに規約(案)をお入れしました。この件に関して次回例会時に総会を開催して審議頂きます。(詳細を柴本バスト会長が説明)

②麻布消防少年団設立20周年をお祝いして、寄付10万円をお贈りすることになり、本日、同署予防課長市川恵一様にお出でいただきました。(写真下左)

③この度、財団留学生に当クラブから10年振りに決まった渡辺美紀さんにお出でいただき、ご挨拶をしていただきます。(高橋R財団委員長紹介、写真下右)



④佐藤定宏会員は6月19日無事退院致しましたが、自宅療養のためしばらく例会を欠席します。

⑤鍋島会員は足の怪我で入院をしており、しばらく例会を欠席致します。

◎社会奉仕委員会(後藤(信)委員長)

①使用済み切手・カードは港区社会福祉協議会に、書き損じ葉書(50円・286枚)はユネスコ「寺子屋運動」に寄付致しました。ご協力ありがとうございました。

②本日、港区教育委員会からの依頼により、教育経営協議会で、大日方会員が講演をして参りました。

◎青少年交換委員会(後藤(信)次年度委員長)

①青少年交換学生の受入先は成蹊高校に決まりました。

②ホームステイ先については、引き続きご検討の上、ご協力下さいようお願い致します。

◎慶事披露

●誕生日祝/沖 宏之君・川鍋二朗君(6月21日)

●100%出席/加藤昌明君(9年)、村山公士君(4年)、石川泰啓君(1年)

◎出席報告

●会員72名/出席44名・欠席28名(出席規定免除者6名)

●ビジター9名(敬称略・順不同)/佐野吉彦(大阪)、森 浩生(東京)、大須賀武(東京北)、北川雄史(東京恵比寿)、赤浦 修・山口榮一・神通 豊・子安敏三・杉山民治(以上東京南)

●ゲスト4名(敬称略・順不同)/市川恵一(麻布消防署予防課長)、渡辺美紀(R財団奨学生)、吉田治彦(宮本会員ゲスト)、大野泰宏(卓話者同行)

東京新南ロータリークラブ

会長：宮武保義 副会長：小遊雅亮 幹事：大日方真

〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階

TEL: 03-3505-5976 FAX: 03-3505-6004

例会日：毎週金曜日 12時30分

例会場：東京全日空ホテル 〒107-0052 東京都港区赤坂1-12-33 TEL:03-3505-1111



6月18日/10件 28,000円
98～99年度累計 1,885,000円
多額のご寄付を有難うございます。

(順不同敬称略)

小遊雅亮/田畑日出男さん、本日の卓話有難うございます。楽しみにしております。高橋良士/渡辺美紀さん、合格おめでとうございました。加藤昌明/皆様のおかげで9年を迎えることが出来ました。石川泰啓/今日で入会から365日です。今後よろしくお願いいたします。清原元輔/大日方さん、後藤さん、本日は港区教育センターでの講演どうもありがとうございました。後藤信夫/大日方さん、清原さん、本日はご苦労様でした。酒井一史/昨日は、山川さん、関さん、ありがとうございました。石井謙次/関さん、山川さん、昨日はありがとうございました。庄司泰典/山川さん、関さん、昨夜はごくろう様でした。斉藤茂之/先週は北海道、今週はアメリカ、例会欠席が続きます。

親睦ゴルフ会報告

今年度最後の親睦ゴルフ会が、6月2日(水)相模原ゴルフクラブ・東コース(パー74)で開催されました。当日は絶好のゴルフ日和で、気温も上昇、気分も上昇、3組11名の参加者で競技はスタートしました。優勝は図らずも、お世話係でありながら小生、2位は紅一点のご参加の山川会員の奥様、3位は次年度幹事で活躍の小杉(眞)会員が入賞となりました。圧巻はレギュラーティーで競技された山川夫人が、ドラコン賞とニアピン賞をとられたことで、つくづくゴルフは腕力でないことを思い知らされました。パーティーも大いに盛り上がり、大変楽しいゴルフ会となりました。皆様ありがとうございました。(高須 記)参加者(敬称略・順不同)山川夫妻、関、開発、小杉(修)、梶内、大山、四分一、小杉(眞)、小原、高須



お 知 ら せ

ロータリーレート変更

7月1日より \$1=¥122 (現行¥115)

会報記事の訂正(6月18日号裏面)

社会奉仕委員会報告 ②本村中学校→本村小学校

次 週 予 告 7月2日 第614回例会

「 新 任 の ご 挨 拶 」

1999～2000年度 会 長 渡部 一元 君

1999～2000年度 副会長 西澤 正雄 君

1999～2000年度 幹 事 小杉 眞史 君

<会報委員>

田中 武、小杉 眞史、開発 英基、
柴田 尚毅、大山 啓人、T. CONSIGNY、
谷 義一、金光 圭一、大村 富俊、
村山 公士 (編集担当順)